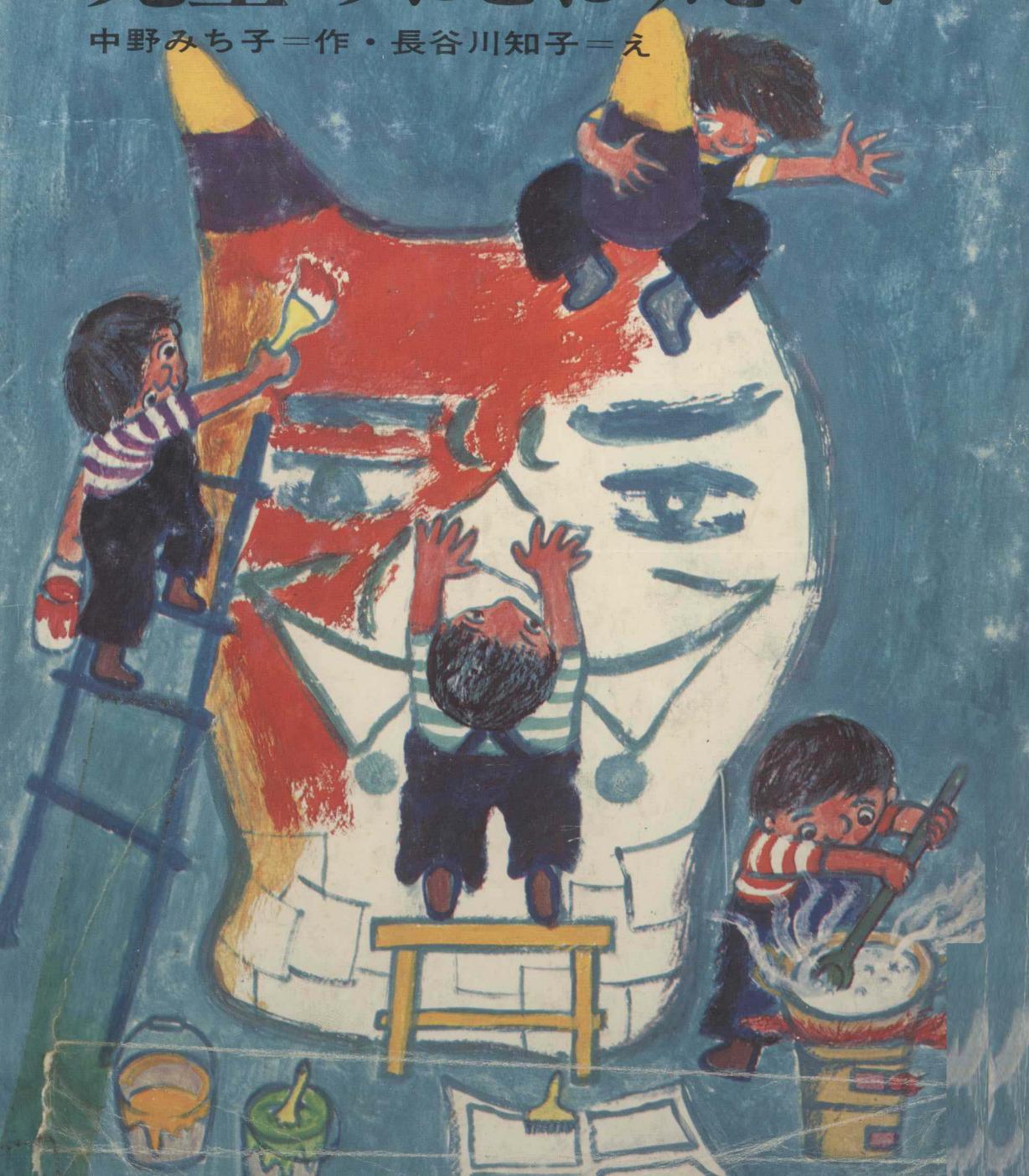


先生のおとおりだい！

中野みち子=作・長谷川知子=え





NDC 913

中野みち子

1973年初版

B5判変型

23cm / 108p

8393-11323-8924

どうわの本棚

先生のおとおりだい！

イラスト＝長谷川知子

1979年6月 第26刷◎

作 者 中野みち子

制 作 小宮山量平

発 行 山村 光司

発行所 株式会社 理論社

東京都新宿区若松町104

電話 (203) 5791 (代表)

振替 東京 9-95736



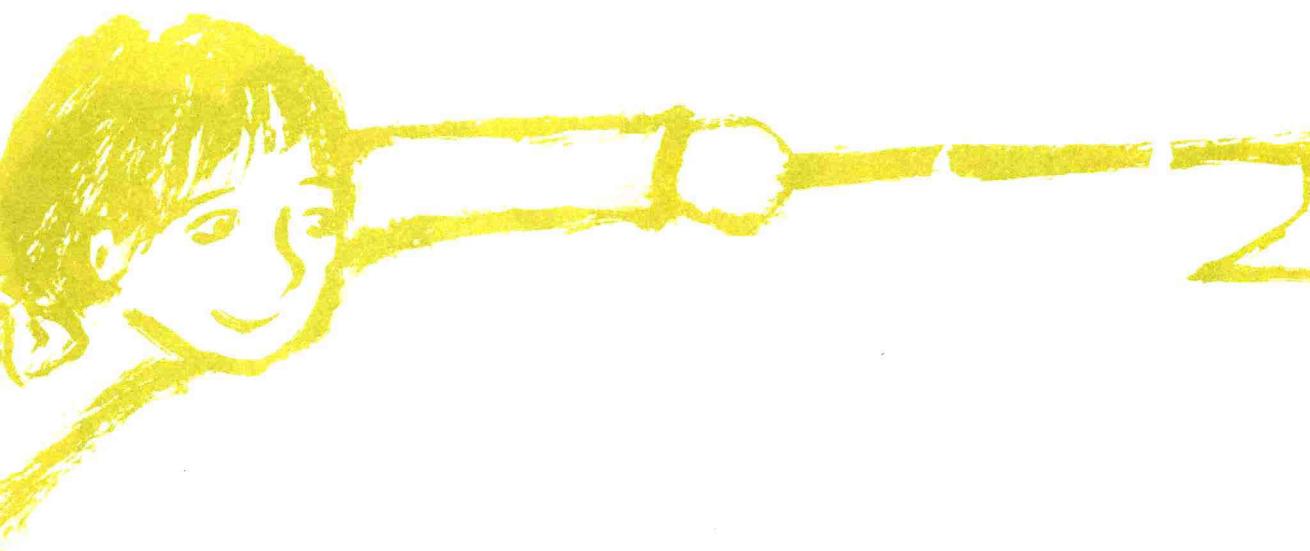


とおりだい！

長谷川知子=え







もへじ

1 ゆびわ

2

どいてよどいてよ
おとおりだい

8

3 はなまるちようだい

36

58

4 パン・ツウ・〇・〇・〇

82





1 ゆびわ



「へういうふうに するんだぞ。」

かなちゃんが、まねる。

「ちかいますって、いえ。」「ちかいます。」

「それでよし。もう、ちかっちゃん
だから、ちかいやぶつたら、たいへんな
んだぞ。」

「うん。」

「じゃ、いうぞ。」

こうちゃんが かなちゃんのみみに
くちをつけて、ちいちゃいこえでいった
のは、だれだとおもう。

「さつちゃん。」

「ふうん。」と、かなちゃんは かんしんして、

「さつちやんて、びじん？」

「ばか。あたりまえじゃないか。」



こうちやんが、おやつのプリンをたべながら、いもうとのかなちゃんにいった。

「一ねん四くみで、ぼくがいちばんすきなこ、おしえてやろうか。かなっぺ」「うん、おしえて。」

と、ようちえんにいつているかなちゃんは、いつた。

「よし、おしえてやる。だけど、だれにもいうな。」

「いわない。」

「じゃ、かみさまにちかえ。いま、もつてくるから。」

こうちやんは、ランドセルから、あかい、きんきらのおまもりをはずしてきだ。それをテーブルにおいて、みぎのてのひらをつける。ひだりのては、むねにあてる。





「にいちゃん、さつちやんのこと、うんとすきなの？」

「そうだよ。」

「じゃ、おおきくなつたら けつこんするのね？」

こうちゃんは びっくりした。それは、きめてなかつたんだ。だけど、こ
うちゃんは いつた。

「うん、そうだよ。」

「ふうん。」かなちゃんは、きょう、かんしんしてばかりいる。こうちゃん
は、ちょっとはずかしくなつたので、のこりのプリンを がつがつたべた。

★

つぎのあさ、がつこうへいつたこうちゃんは、どうぐを つくえのなかに
しまうと、おえかきをしているさつちやんの みみのところで、うたつてや
つた。

さつちやんはね

さつちやんはね
さつちやんはね



だけど ちっちやいから

じぶんのこと さつちゃんて よぶんだよ

ばかだよね さつちゃん

ばかだよねって、うたつたのに、さつちゃんは
さまのえを カいている。
しらんかおして、おひめ

さちこはね

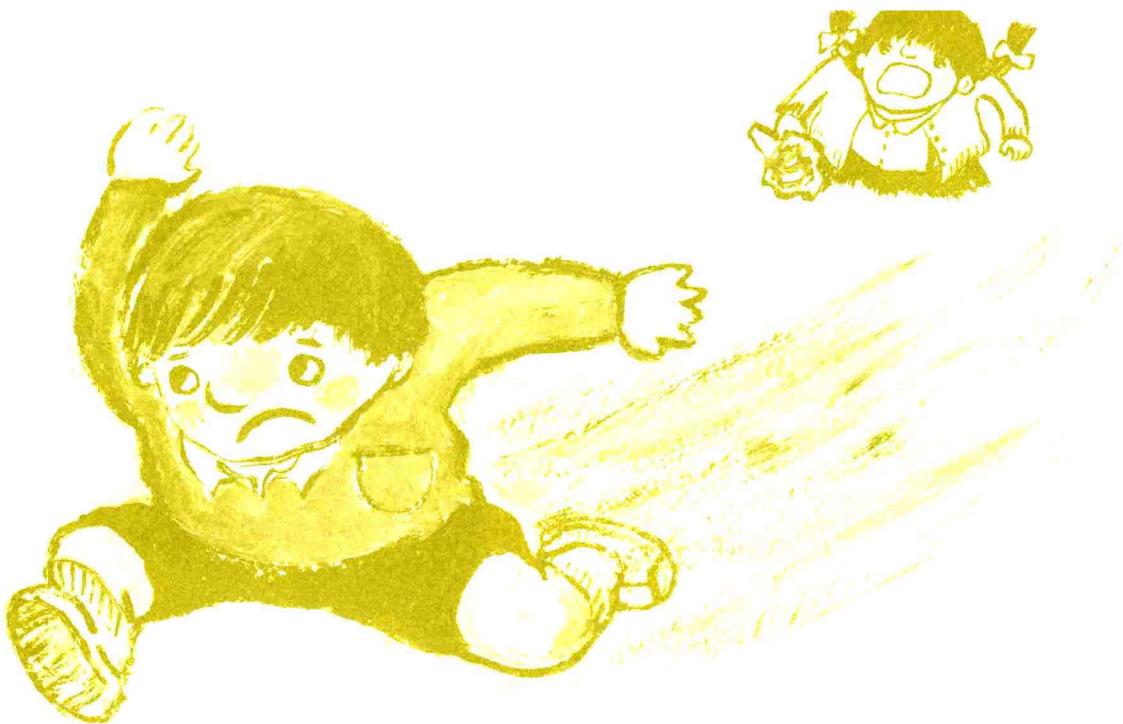
バナナがだいすき ほんとだよ

だけど ちっちやいから

バナナを はんぶんしか たべられないの

いいきみだ さちこ

と うたつても、まだしらんかお。こうちゃんは くやしくなつて、あかの
クレヨンをとると、おひめさまを ぐしゃぐしゃに ぬつてやつた。



「やだ。せんせい、こうちゃんねえ。」

さつちやんが どなつた。こうち
やんは、あわてて ろうかへとびだ
した。

げたばこに、さつちやんのリボン
のついたくつが、おぎょううぎよく
ならんでいる。

こうちやんは、くつを かたほう
だけとると、なかにわの かんさつ
えんにいった。ピンクいろのスイレ
ンのさいでいる、かんさつえんのい
けには、キンギョがいる。こうちや
んは、いけのふちに はらばいにな
つて、さつちやんのくつで、キンギ
ョをすくつた。しろとあかの、まだ